

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	福岡財務支局長
【提出日】	平成26年12月2日
【会社名】	株式会社SmartEbook.com
【英訳名】	SmartEbook.com Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役 假屋 勝
【本店の所在の場所】	福岡県福岡市博多区祇園町4番2号
【電話番号】	092(263)5911
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部長 飯田 潔
【最寄りの連絡場所】	福岡県福岡市博多区祇園町4番2号
【電話番号】	092(263)5911
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部長 飯田 潔
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社は平成26年11月28日開催の当社取締役会において、特定子会社の異動を伴う子会社の取得を決議いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号及び第8号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第8号の2に基づく報告内容)

(1) 取得対象子会社の概要

名称	株式会社デジタリオ		
所在地	東京都中央区日本橋室町三丁目3番1号		
代表者の氏名	代表取締役 重野 真一		
資本金の額	40百万円(平成26年9月30日現在)		
純資産の額	50百万円(平成26年9月30日現在)		
総資産の額	112百万円(平成26年9月30日現在)		
事業の内容	人材派遣業、一般建設業(電気通信工事業)		
最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益			
決算期	平成24年9月期	平成25年9月期	平成26年9月期
売上高	279百万円	377百万円	312百万円
営業利益	1百万円	48百万円	3百万円
経常利益	0百万円	50百万円	3百万円
当期純利益又は当期純損失()	15百万円	31百万円	7百万円
当社と取得対象会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係	資本関係	レクセム株式会社は当該会社の株式を100%保有しております。また、当社株式の21.48%を保有する主要株主であるR-1第1号投資事業有限責任組合の無限責任組合員であるR-1合同会社は、レクセム証券株式会社が90%出資して設立された合同会社であり、レクセム株式会社はレクセム証券株式会社の88.62%の株式を保有しております	
	人的関係	当社取締役泉信彦は、当該会社の総議決権の50%超を間接的に保有しております。	
	取引関係	当社と取得対象子会社との間には、特筆すべき事項はございません。	

(2) 取得対象会社に関する子会社取得の目的

当社グループでは、主力事業である電子書籍事業(コンテンツ事業)において、安定的かつ持続可能な業容拡大を図るため、海外事業の完全撤退、国内事業の合理化と集中、それに伴う各種リストラクチャリングを実施してまいりました。

更に、今後の企業価値向上を目指し、持株会社と事業会社を分離することにより、新規事業の開始及びM&Aによる事業拡張を円滑かつ効率的に行えるよう企業再編も実施いたしました。

加えて、電子書籍事業の拡大には、他社との差別化が必要不可欠であり、電子書籍事業と親和性が高く、様々な新サービスを展開できる企業体との業務・資本提携を検討した結果、それらの実現が期待できる株式会社デジタリオを子会社化することいたしました。

今回、株式会社デジタリオを子会社化することにより、様々な新サービスを展開するために必要なWebシステムやスマートフォン向けアプリケーション(パソコンを使って特定の目的を実現するために活躍してくれるソフトウェアで近年では携帯電話やスマートフォン、その他の携帯電子機器にインストールするソフトウェア)の開発及び運営を実現出来る見通しとなります。

株式会社デジタルリオは、IT技術者派遣を行う「フィールドサービス事業」を主力業務（直近期の売上の約80%）とし、Wifi設置等の通信環境整備を行う「通信メディア事業」、クラウド（データを自分のパソコンやスマートフォンではなく、インターネット上に保存する使い方、サービス）商材販売及び一般派遣を行う「ビジネスソリューション事業」の3つのセグメントから構成される企業体であり、ITソリューション分野で高い技術力とハイレベルなエンジニア陣を持ち、また、クラウドソリューション提供（クラウドを活用したデータ管理、共有等のサービスの提供）及びスマートフォンやタブレット等の販売も展開しており、当社の主力事業である電子書籍事業において、ユーザーが購入した電子書籍コンテンツをクラウドシステムにて、保管・管理・閲覧できる等の利便性の向上が期待できます。

また、株式会社デジタルリオは、上記3セグメントの事業展開により各通信キャリア等との幅広い取引関係も構築しており、スマートコミュニティ関連事業（情報通信技術を活用しながら、再生可能エネルギーの導入を促進しつつ、電力、熱、水、交通、医療、生活情報など、あらゆるインフラの統合的な管理・最適制御を実現し、社会全体のスマート化を目指す事業）等、各種許認可取得による事業拡張にも着手しております。

今回の株式会社デジタルリオの子会社化により、当社グループは電子書籍事業（コンテンツ事業）の利便性の向上による事業拡張のみならず、「フィールドサービス事業」「通信メディア事業」「ビジネスソリューション事業」の4つのセグメントからなる事業ポートフォリオを構築することが可能となり、電子書籍事業の拡大と共に事業リスクの分散及び低減が期待できます。また、クラウドソリューションの提供やアプリケーション開発等を含むスマートフォン関連事業において幅広い取引関係を活かすことで、様々な新規ビジネスモデルの構築を検討することが可能となり、当社の企業価値向上に資するものと考えております。

(3) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

株式会社デジタルリオの普通株式	250百万円	(1株あたり149,971円)
アドバイザー費用等(概算額)	5百万円	
合計(概算額)	255百万円	

(企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号に基づく報告内容)

(4) 当該異動に係る特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金及び事業の内容

名称 : 株式会社デジタルリオ
住所 : 東京都中央区日本橋室町三丁目3番1号
代表者の氏名 : 代表取締役社長 重野 真一
資本金 : 40百万円
事業の内容 : 人材派遣業、一般建設業(電気通信工事業)

(5) 当該異動の前後における当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数及び当該特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数

異動前 : - 個

異動後 : 1,667個

総株主等の議決権に対する割合

異動前 : - %

異動後 : 100%

(6) 当該異動の理由及びその年月日

異動の理由 : 平成26年11月28日開催の取締役会において、株式会社デジタルリオの株式を取得することを決議し、平成26年11月28日に株式売買契約を締結いたしました。これにより、株式会社デジタルリオの資本金の額が当社の資本金の額の100分の10以上に相当するため、当社の特定子会社に該当することとなりました。

異動の年月日 : 平成26年12月1日

以上